

令和2年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計予算（概要）

1 予算概要

（1）予算編成概要

令和2年度当初予算は、被保険者数の自然増などの要因により、前年度に引き続き増加した予算編成となっている。

（2）予算規模

令和2年度当初予算の歳入歳出総額は、12億8,765万7千円となり、前年度に比べ、8,168万9千円の増、率にして6.8%の増となっている。

2 歳入予算の主な特徴

（1）後期高齢者医療保険料

保険料は、10億7,902万9千円となり、前年度に比べ、6,781万9千円の増、率にして6.7%の増となっている。被保険者数は14,112人で、前年度に比べて308人の増となっている。なお、現年度分保険料の一人あたり平均額は76,574円となっている。

（2）繰入金

繰入金は、保険基盤安定繰入金として2億662万5千円となり、前年度に比べ、1,387万円の増、率にして7.2%の増となっている。主な要因としては、被保険者数の増及び2割・5割軽減枠の拡大に連動して、軽減対象者数・軽減額の増加が見込まれるため。

3 歳出予算の主な特徴

（1）後期高齢者医療広域連合納付金

後期高齢者医療広域連合納付金は、12億8,565万7千円となり、前年度に比べ、8,168万9千円の増、率にして6.8%の増となっている。主な要因としては、保険料収入の増加見込みによる。

令和2年度 富士見市後期高齢者医療事業特別会計予算の概要

歳入

(単位:千円)

款	項	令和2年度	令和元年度	比較	説明
1 後期高齢者医療 保険料	1 後期高齢者医療保険料	1,079,029	1,011,210	67,819	・特別徴収保険料 486,283
					・現年度分保険料 590,186
					・滞納繰越分保険料 2,560
2 繰入金	1 一般会計繰入金	206,625	192,755	13,870	・保険基盤安定繰入金 206,625
3 繰越金	1 繰越金	1	1	0	・繰越金 1
4 諸収入	1 雑入	2,000	2,000	0	・保険料過年度分返還金 2,000
	2 延滞金加算金及び過料	2	2	0	・現年分保険料延滞金 1 ・滞納繰越分保険料延滞金 1
合 計		1,287,657	1,205,968	81,689	

歳出

(単位:千円)

款	項	令和2年度	令和元年度	比較	説明
1 後期高齢者医療 広域連合納付金	1 後期高齢者医療 広域連合納付金	1,285,657	1,203,968	81,689	・後期高齢者医療 広域連合納付金 1,285,657
2 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	2,000	2,000	0	・後期高齢者医療 保険料還付金 2,000
合 計		1,287,657	1,205,968	81,689	